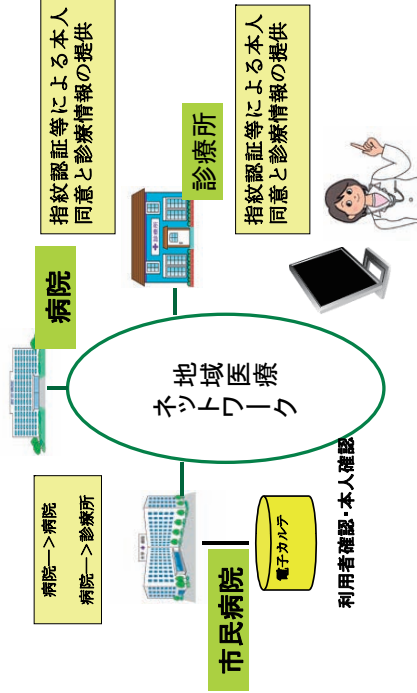


地域医療連携システムネットワークイメージ



HPKI: 医療福祉情報公開基盤の略、電子署名や個人を識別する認証を行います。

地域医療連携システム構築にあたって

- 電子カルテを中心に地域医療機関を結ぶ、機密性の高いブロードバンドネットワーク(VPN)と万全なセキュリティ機能を備えた連携の仕組みづくり
 - 生体情報によるカルテ開示同意及び患者の個人認証
- 今後の課題
- 富山市医師会との連携、医師会連携システム「診療工房」との相互接続

○ 電子カルテ参照の対象者

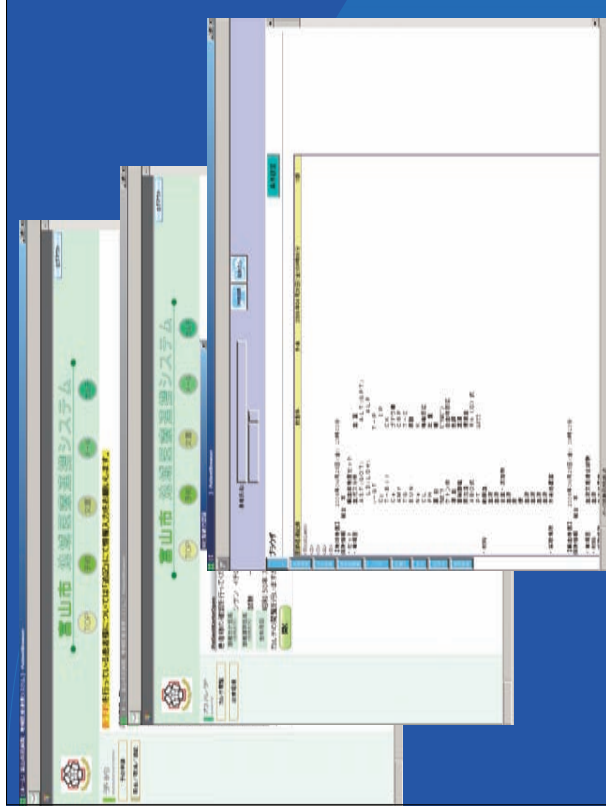
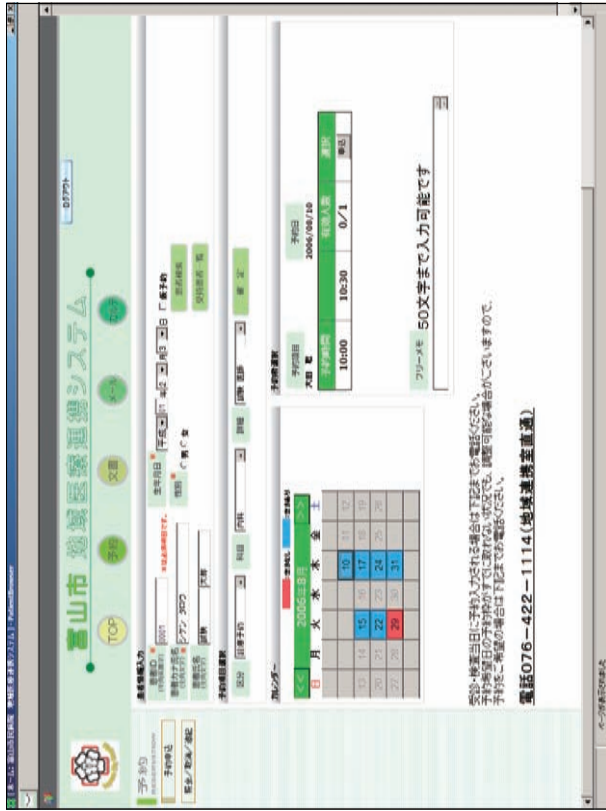
- ① 当院外来受診後に紹介元医療機関に通院される方
- ② 当院に入院し、退院後に紹介元医療機関に通院される方
- ③ 開放型病床へ入院されている患者さま

○ いずれも、カルテ参照に同意されることが前提です。

開放型病床登録医療機関を中心として構築を進めていきたいと考えています。

地域連携システムの主な機能

- ① 「診療・検査予約」、「紹介・逆紹介」機能
- ② 患者紹介に伴う「紹介状作成支援機能」
- ③ 紹介患者さまの「診療経過状況確認機能」
- ④ 患者さまの診療情報を参照できる「カルテ・画像診断紹介機能」
- ⑤ 個人情報保護を図る万全のセキュリティ機能を備えた機密メール機能
- ⑥ 地域連携機関への連絡事項などの「掲示板機能」



今後の計画

- 富山市医師会との連携に向けた協議
- ・ システム機能について、地域医療機関の医師の意見
- ・ 富山市医師会「診療工房」との相互接続
- 地域の医療機関で継続して医療を受けていただくためにも、接続する連携医療機関を増やす。
- 他の地域医療連携システムとの相互接続